

表面処理技術のさらなるグローバル展開をめざして

第49期・2009年3月期

# 決算説明会用資料

JCU(荏原ユーージライト株式会社)

東証1部 4975

2009年5月14日(木)  
<http://www.eu.ebara.com/>



# 目次

- 決算の概況
- 次期の業績予想
- 今後の展望と事業戦略
- 経営環境悪化に対応する  
緊急対策

# 決算概況



(単位:百万円、%)

決算期	2008年3月期		2009年3月期			
	実績	前年比	上期	下期	通期	前年比
売上高	10,244	5.9	5,783	5,005	<b>10,788</b>	<b>5.3</b>
営業利益	687	△ 32.9	605	△ 62	<b>543</b>	<b>△ 20.9</b>
経常利益	627	△ 37.8	564	△ 244	<b>320</b>	<b>△ 48.9</b>
当期純利益	291	△ 68.0	355	△ 353	<b>2</b>	<b>△ 99.2</b>

# 四半期別セグメント別売上高推移

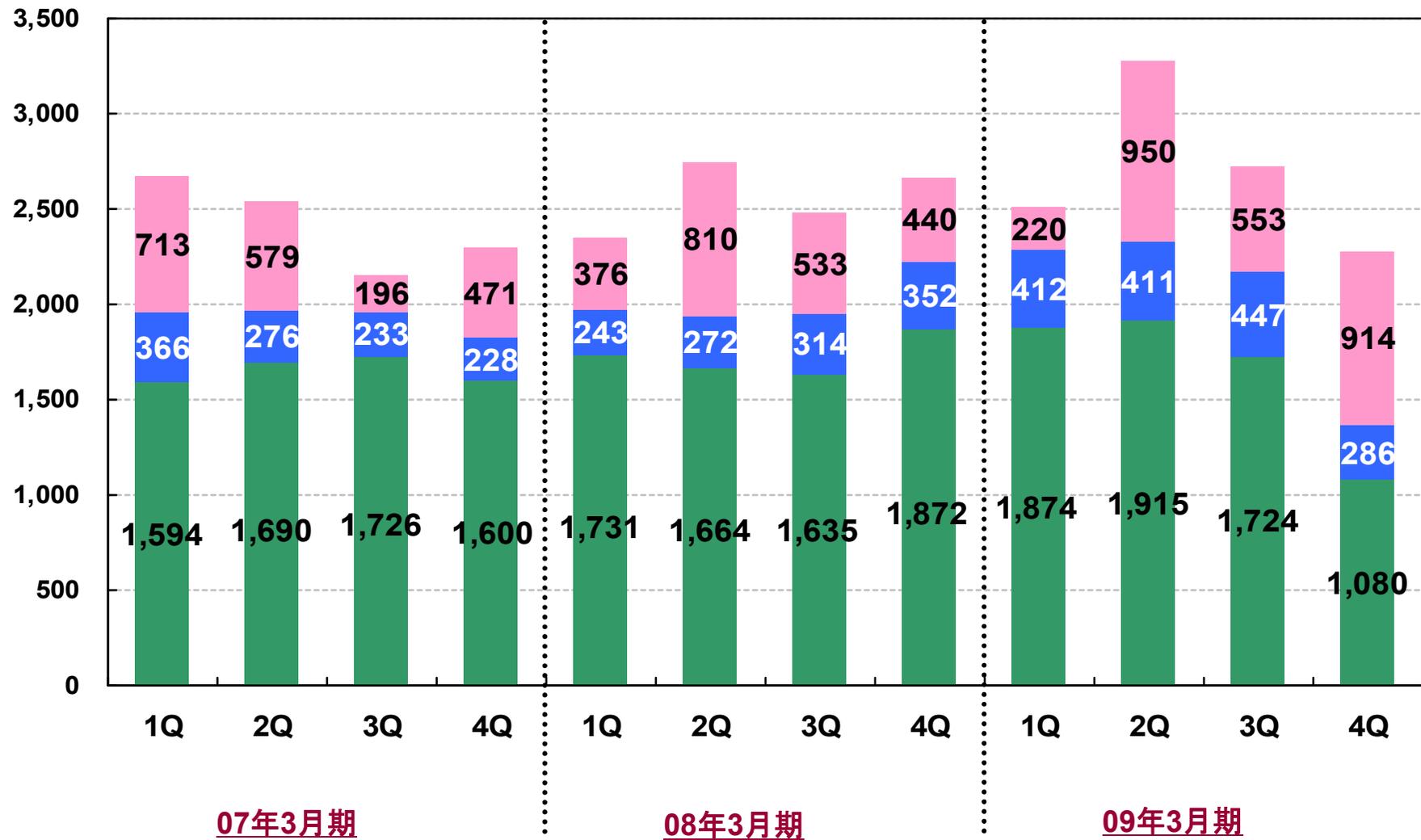


■ 薬品

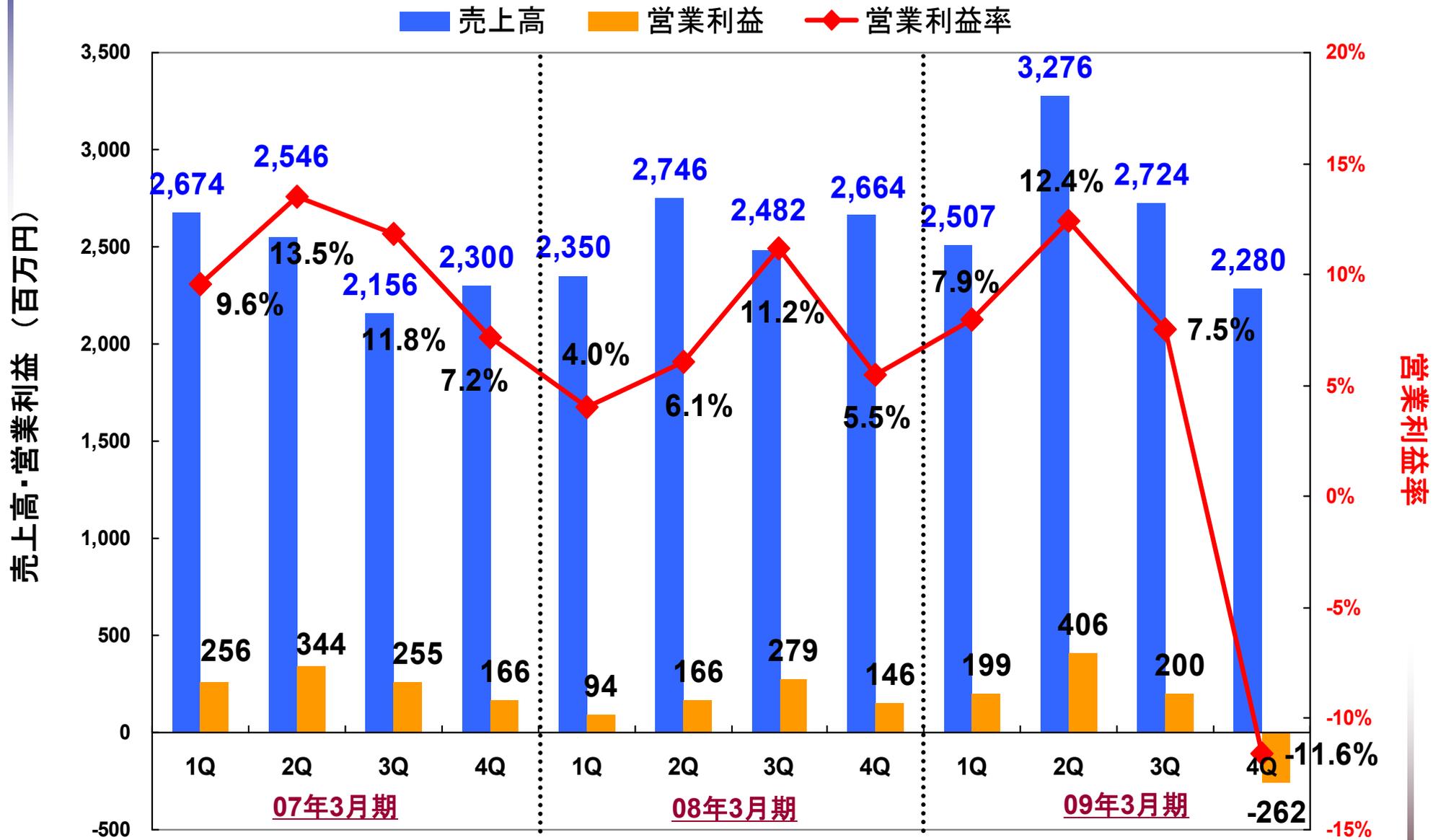
■ 関連資材

■ 装置

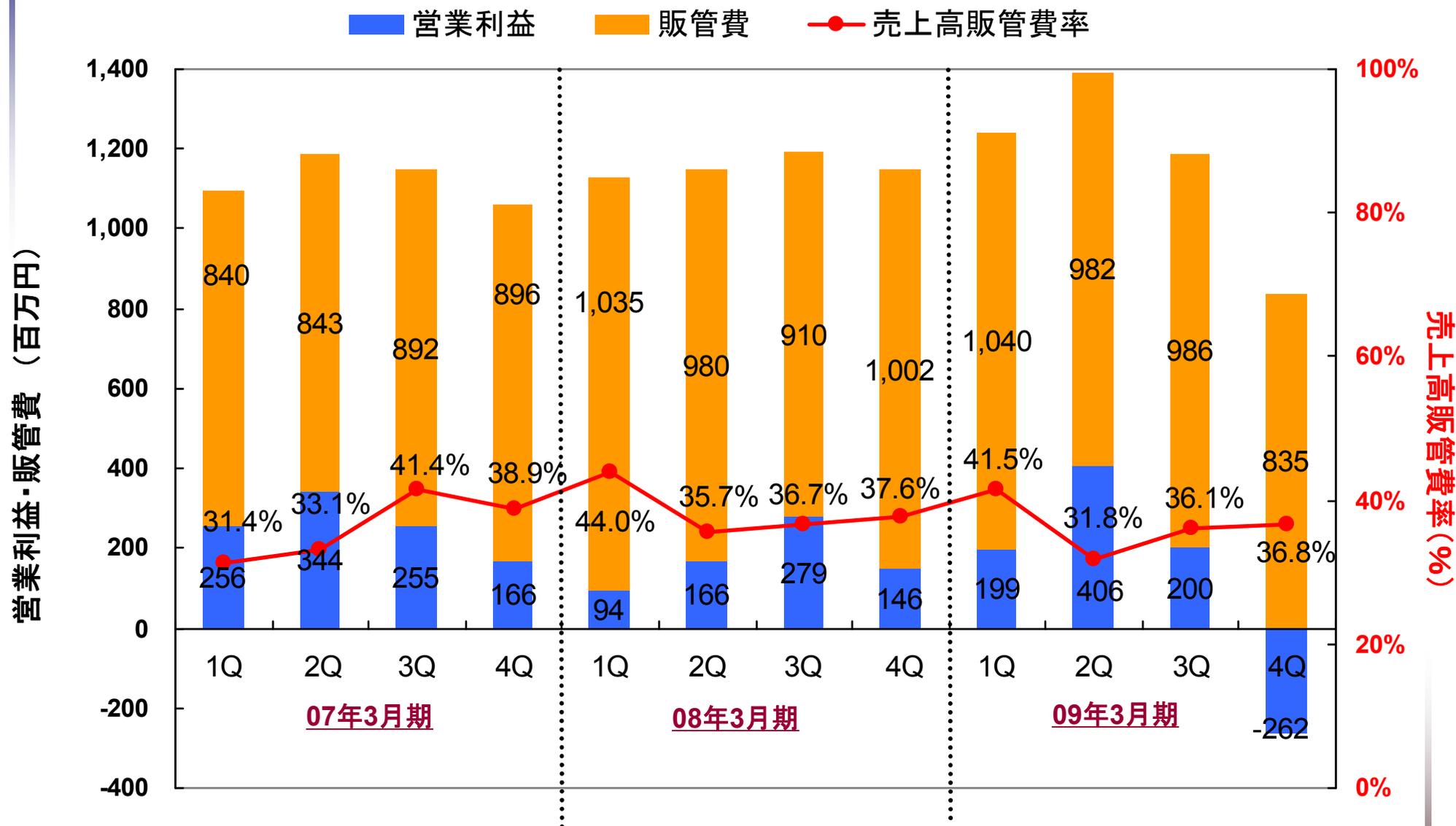
(単位:百万円)



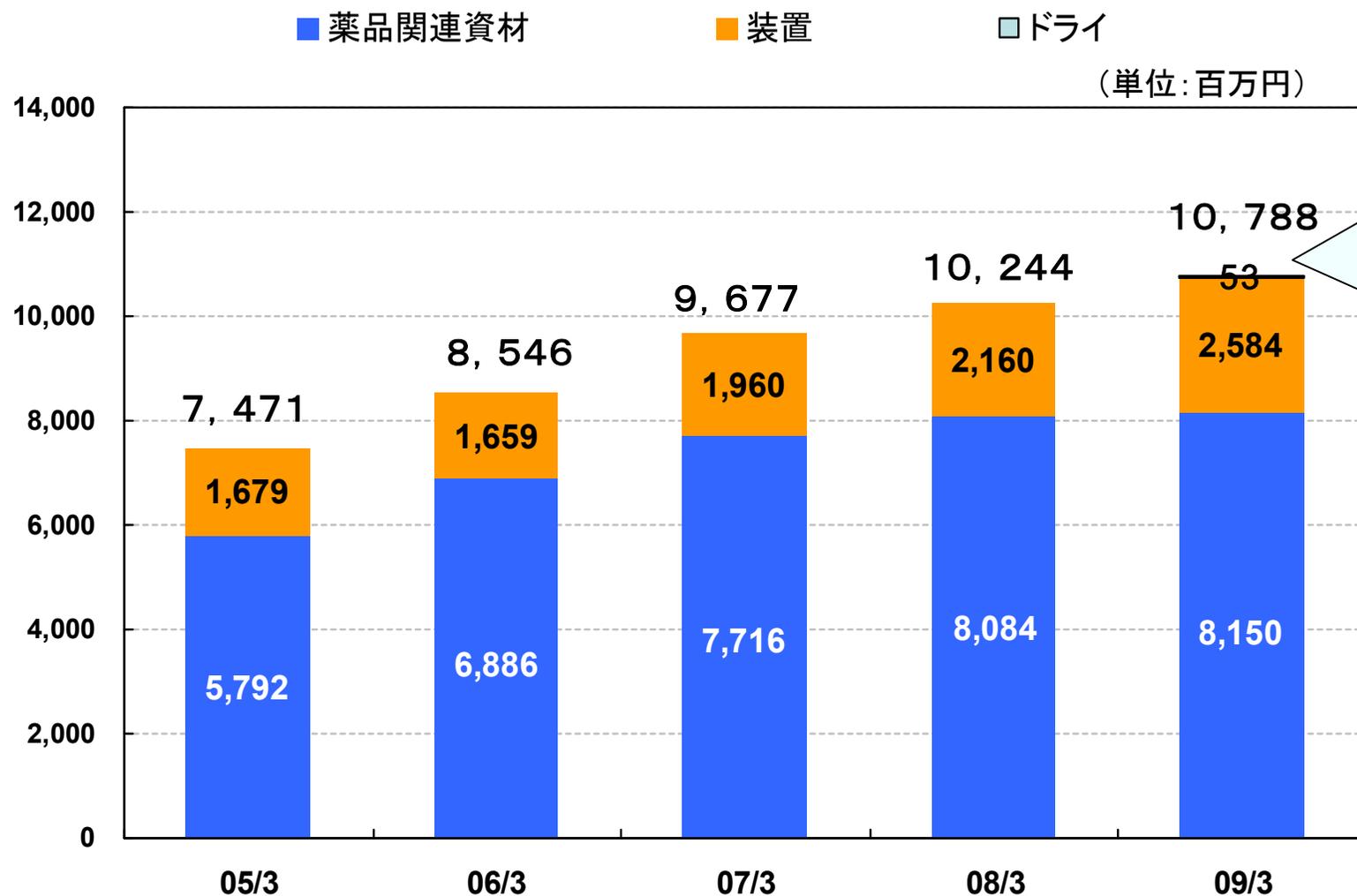
# 四半期別売上高・営業利益・営業利益率推移



# 四半期別営業利益及び販管費の推移

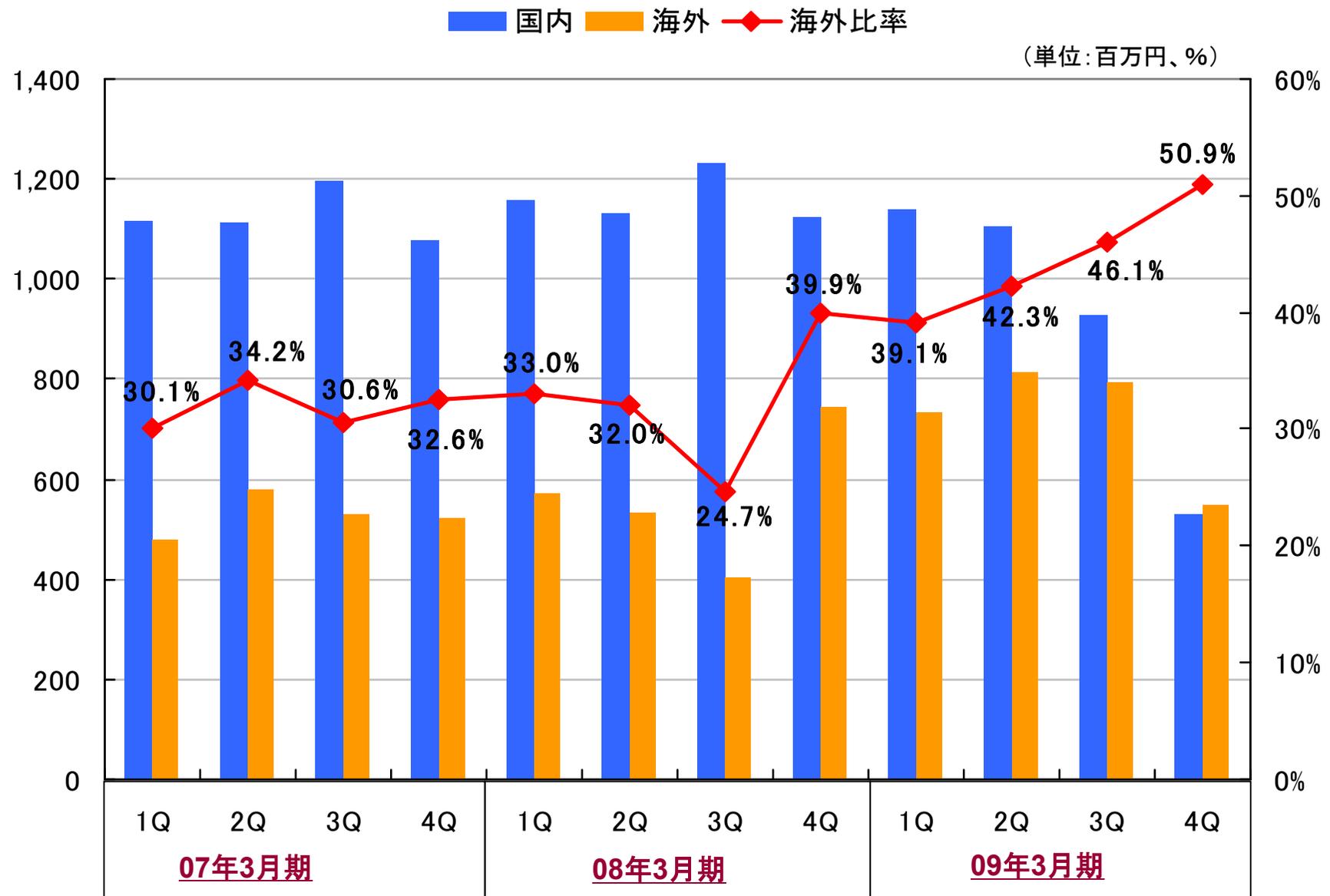


# 年度別セグメント別売上高推移

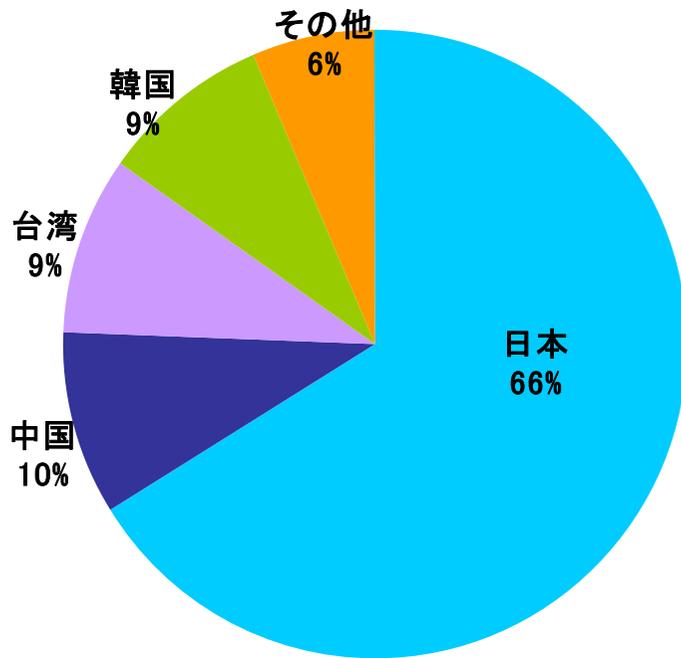


ドライ事業: 09/3  
期に装置事業より  
分離。プラズマ  
処理装置及び液  
管理装置の販売  
が含まれている。

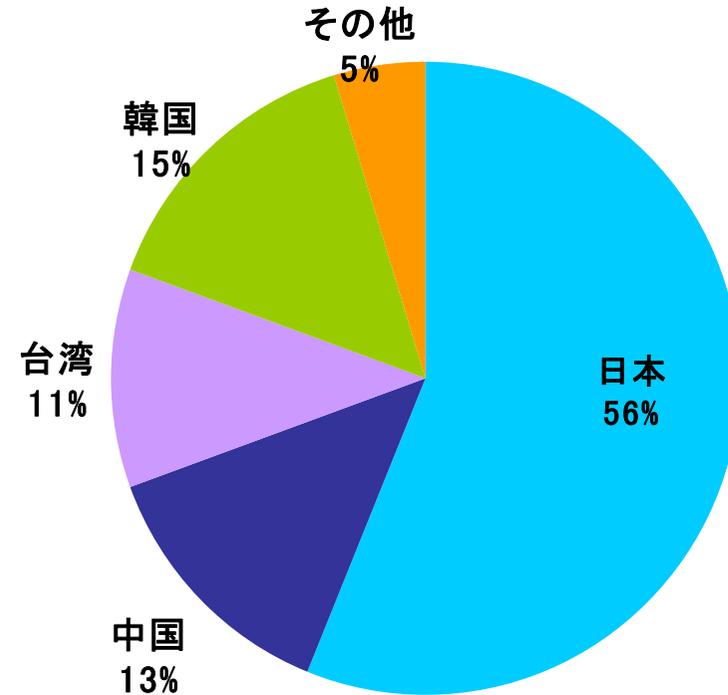
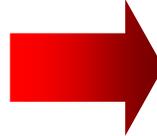
# 薬品の国内・海外別売上高推移



# 地域別薬品売上高対比

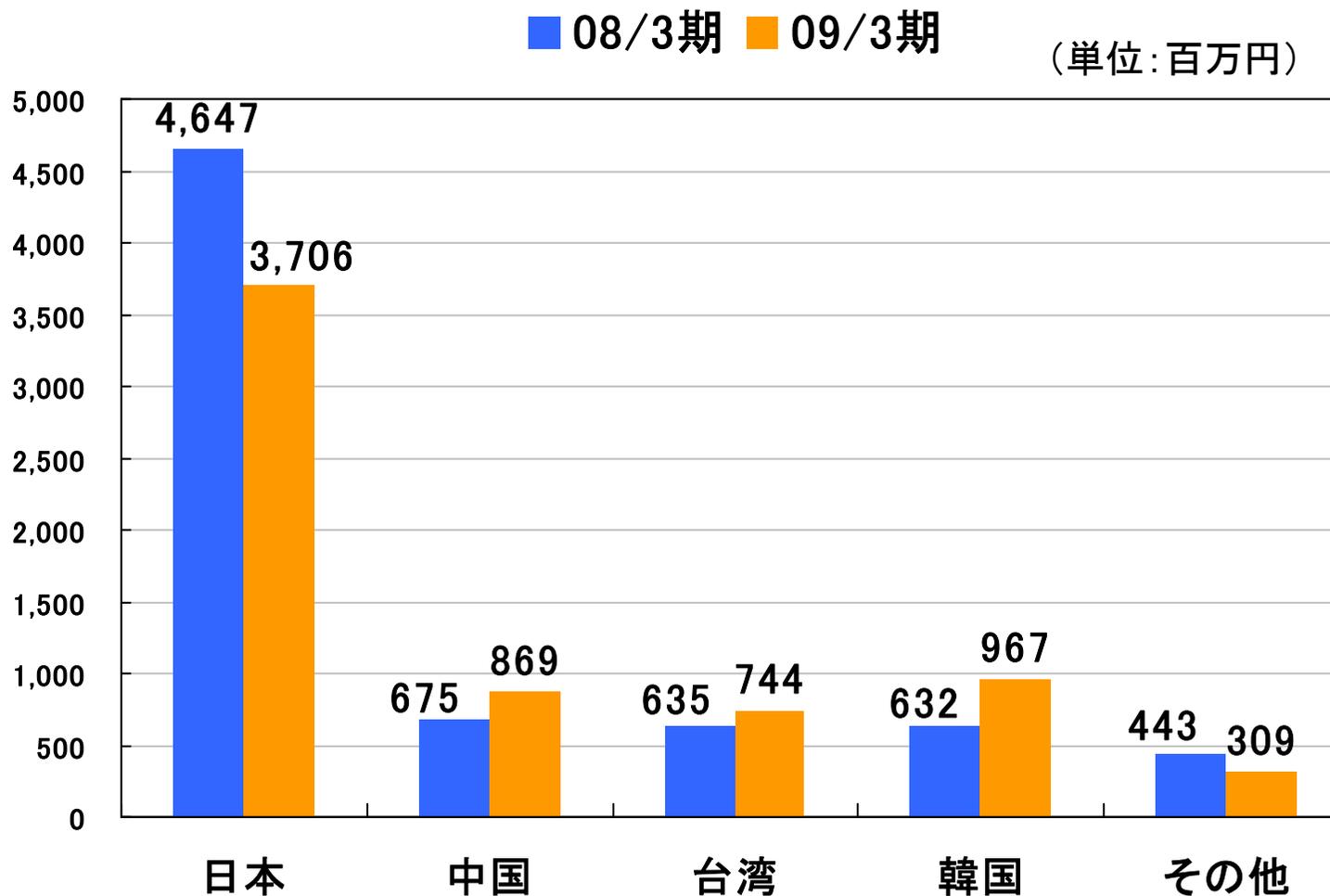


**08年3月期薬品売上高**  
**70億32百万円**

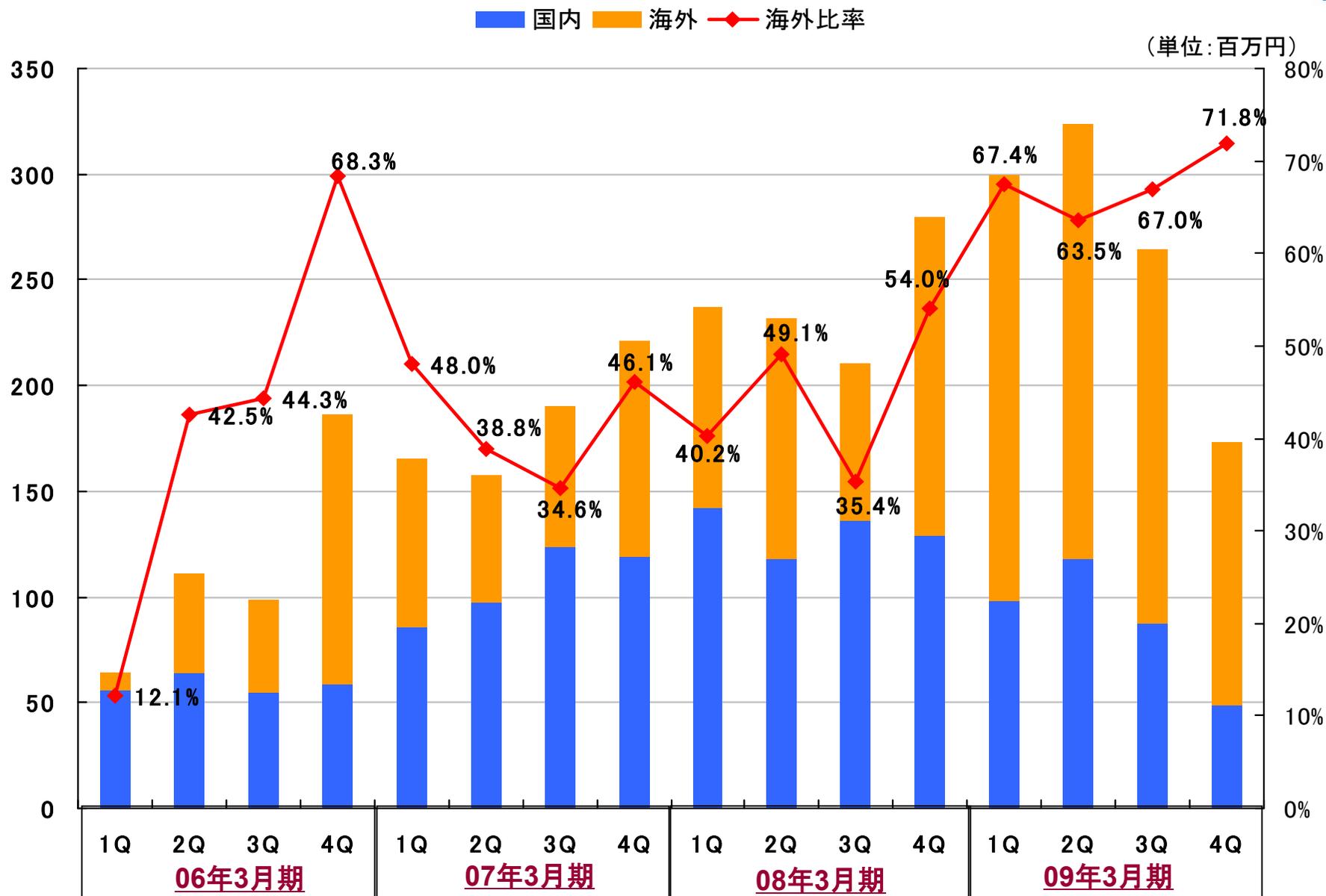


**09年3月期薬品売上高**  
**65億94百万円**

# 地域別薬品売上高対比



# 主力製品ビアフィル用薬品売上高推移



# 財務諸表：貸借対照表 要約

(百万円)	08/3月	09/3月
流動資産	6,540	6,437
現金及び預金	2,064	2,704
受手及び売掛金	3,218	2,209
たな卸資産	972	1,147
固定資産	4,311	4,360
有形固定資産	3,140	3,102
投資その他の資産	1,144	1,191
<b>資産合計</b>	<b>10,851</b>	<b>10,797</b>
流動負債	3,653	4,174
支手及び買掛金	1,888	1,864
短期借入金	187	518
固定負債	1,878	2,261
長期借入金	1,147	1,565
<b>負債合計</b>	<b>5,532</b>	<b>6,436</b>
純資産合計	5,319	4,360
<b>負債・純資産合計</b>	<b>10,851</b>	<b>10,797</b>

※一部の勘定科目について省略しております。

# 財務諸表：損益計算書 要約



(百万円)	08/3期	09/3期
売上高	10,244	10,788
売上総利益	4,616	4,387
販売費及び一般管理費	3,929	3,843
営業利益	687	543
経常利益	627	320
税引前純利益	573	135
純利益	291	2

為替差損  
194百万円

投資有価証券評  
価損178百万円

# キャッシュ・フローの状況（連結）

(百万円)	08/3月	09/3月
営業活動によるキャッシュフロー	382	1,441
投資活動によるキャッシュフロー	△1,251	△766
財務活動によるキャッシュフロー	1,078	154
現金及び現金同等物の期末残高	1,855	2,496

当期増加: 641百万円

期首: 1,855百万円

## 営業活動

税引前当期純利益	135百万円	減価償却費	337百万円
売上債権の減少	833百万円	前受金の増加	372百万円
たな卸資産の増加	△310百万円	仕入債務の増加	200百万円
法人税等支払	△92百万円		

## 投資活動

有形固定資産取得による支出	△284百万円
投資有価証券取得による支出	△345百万円

## 財務活動

株式の発行収入	24百万円	長期借入金の返済	△681百万円
配当金の支払	△187百万円	長期借入による収入	1,000百万円
自己株式の取得	△345百万円	短期借入金による収入	355百万円

## 配当状況



	1株あたり配当金		
	中間	期末	年間
2010年3月期 予想	27円	27円	54円
2009年3月期	30円	27円 (計画:30円)	57円
2008年3月期 (前期実績)	30円	30円	60円

# 目次

- 決算の概況
- **次期の業績予想**
- 今後の展望と事業戦略
- 経営環境悪化に対応する  
緊急対策

## 2010年3月期の業績予想



(単位:百万円、%)

決算期	2010年3月期			
	上半期	前年同期比	通期	前年同期比
売上高	4,465	△ 22.8	9,069	△ 15.9
営業利益	△ 145	-	74	△ 86.4
経常利益	△ 170	-	40	△ 87.5
当期純利益	△ 119	-	7	190.7
1株当たり 当期純利益(円)	△38円47銭	-	2円26銭	△ 15.9

# 目次

- 決算の概況
- 次期の業績予想
- 今後の展望と事業戦略
- 経営環境悪化に対応する  
緊急対策

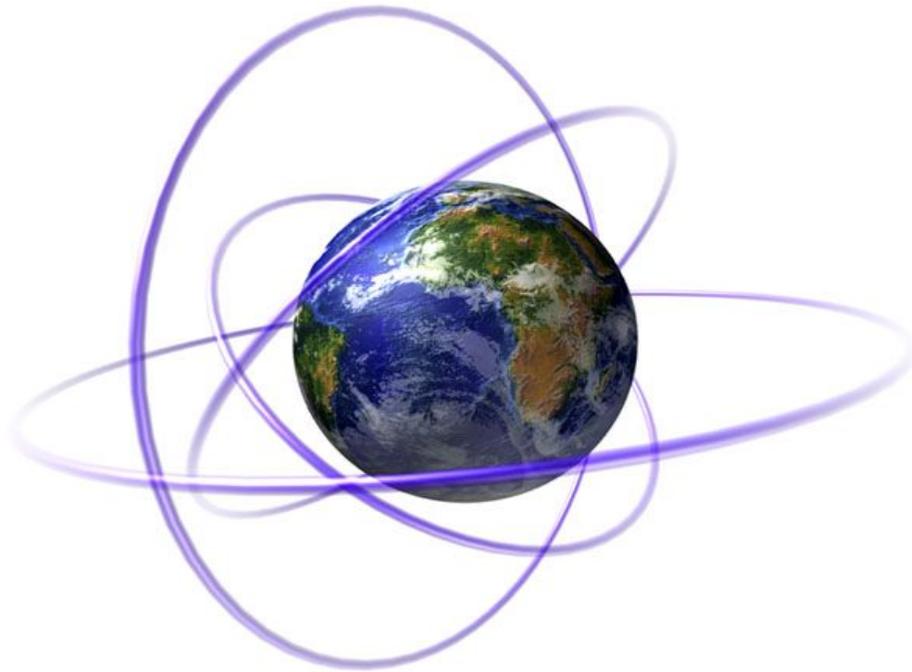
- 為替差損対策として、現地生産化を極力推進
- ドライ事業を一日も早く具体化
- 貴金属めっきやPTH、酸化銅などの市場に  
本格参入
- 新技術のプレゼンを各国現地法人を通じ、  
めっき装置の現地生産化を含め、積極的に  
展開

# 目次

- 決算の概況
- 次期の業績予想
- 今後の展望と事業戦略
- **経営環境悪化に対応する  
緊急対策**

- 役員・従業員の報酬・給与の減額や賞与の減額
- 設備投資の凍結
- 諸経費の削減
- 一時帰休として、工場及び研究所において毎週金曜日に一日の公休を実施、本社等においても週一日の公休を交互に実施

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



当社ホームページ  
のご案内

<http://www.eu.ebara.com/>